

## 株主優待情報

～当社株式の保有内容に応じたお買物優待券(1枚当たり1,000円)を贈呈いたします～

ご優待内容(保有株式100株以上)

株主優待制度	所有株式数・保有期間	2月末日(基準日)	8月末日(基準日)
所有株式数に応じた株主優待	100株以上500株未満	2,000円	1,000円
	500株以上1,000株未満	3,000円	2,000円
	1,000株以上10,000株未満	5,000円	5,000円
保有期間に応じた株主優待	10,000株以上	25,000円	25,000円
	1年以上2年未満継続保有(100株以上)半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続3回または4回の記録	-	1,000円
	2年以上継続保有(100株以上)半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続5回以上の記録	-	2,000円

**店舗** ビックカメラ、コジマ、ソフマップでご利用できます

**インターネット通販サイト** ビックカメラ、ソフマップでご利用できます

ビックカメラ.comでのご利用方法はこちらをご覧ください  
※その他のインターネット通販サイトでのご利用方法は、各通販サイトでご確認ください。



**有効期限** 2月末日基準日(5月発送) ▶ 発行年の11月30日まで  
8月末日基準日(11月発送) ▶ 発行翌年の5月31日まで

ご利用の際の注意点は、優待券裏面をご確認ください。

### 株主メモ

証券コード	3048
事業年度	毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	2月末日、8月31日
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	「お取引の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

### 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念して、お手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

## ビックカメラのポイントカードは、グループ全店で使える「お得」なカードです。

・お支払い金額に応じて、1ポイント=1円として使えるビックポイントをサービスします。グループ会社のコジマやソフマップでもご利用できます。  
・ご購入の商品にリコール情報が発表された際に、ビックカメラがお知らせします。

### 01 アプリポイントカード

#### スマートフォンアプリ

ビックカメラ公式スマホアプリをポイントカードとしてご利用できます。ビックポイントの残数や有効期限のほか、お買いもの履歴などもすぐに分かるので大変便利です。また、店頭の電子棚札にタッチするだけで商品情報が手に入る「アプリでタッチ」機能がご利用できます。



アプリダウンロードはこちら



### 02 クレジット機能付きポイントカード

#### ビックカメラSuicaカード 年会費無料\*

ビックカメラグループでのお買いもので、クレジット払いでも現金払いと同率のビックポイントをサービスします。さらに、ビックカメラグループ以外でのご利用の際は、ビックポイントとJRE POINT<sup>®2</sup>の2つのポイントが貯まります。また、ポイントが貯まるお得なカードとしてご好評いただいております。



\*1 入会後1年間無料。2年目以降、前年1回以上のクレジット利用で無料  
\*2 JR東日本の共通ポイント

このほか、クレジット機能の無いビックポイントカードがあります。  
入会金・年会費無料



東京都豊島区高田三丁目23番23号

企業に関するお問い合わせ先

株式会社ビックカメラ 経理財務部  
電話 03-3987-8785 E-Mail [ir@biccamera.com](mailto:ir@biccamera.com)



環境に配慮したFSC<sup>®</sup>認証紙と植物油インキを使用しています。



証券コード:3048



# BUSINESS REPORT

第44期 中間報告書 2024年8月期 第2四半期(2023.9.1-2024.2.29)

NEWS & TOPICS

- ・ビックカメラらしい強い店舗を取り戻す
- ・通信事業の拡大
- ・サステナビリティ経営

より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.biccamera.co.jp/ir/> ビックカメラ IR 検索

代表取締役社長  
秋保 徹

## TOP MESSAGE

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

### 「進化し続けるこだわりの専門店の集合体」として

「専門性と先進性で、より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」と定めた企業理念のもと、経営戦略として「ビックカメラらしい強い店舗を取り戻す」を掲げ、その実現に向け、「人を成長の原動力とする」を筆頭に、「強い店舗の再構築」、「収益構造の抜本的見直し」及び「中長期の成長戦略」を4大施策として取り組んでおります。

### ■ 上半期を振り返って

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいた免税売上は、足もとのコロナ前の水準まで回復しております。

店舗展開におきましては、グループ会社の株式会社コジマが、2023年11月23日の「コジマ×ビックカメラ 新さっぽろデュオ店」(北海道札幌市)を

開店、当社と日本空港ビルデング株式会社との合併会社のAir BIC株式会社が、臨時休業していた「Air BicCamera 那覇空港店」(沖縄県那覇市)を、2024年4月1日より営業再開しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,475億2,400万円(前年同期比 9.8%増)、営業利益は97億5,400万円(前年同期比 32.1%増)、経常利益は109億6,300万円(前年同期比 30.2%増)、税金等調整前四半期純利益は103億4,800万円(前年同期比 30.1%増)となりました。法人税等合計が37億5,000万円、非支配株主に帰属する四半期純利益が10億8,800万円となったため、親会社株主に帰属する四半期純利益は55億5,400万円(前年同期比 32.1%増)となりました。

### ■ 今後の見通し

通期の業績予想は、上半期の業績及び足もとの市場環境を踏まえ、期初予想から上方修正しております。売上高は上半期の実績に加え、インパウン

ド売上の一層の回復を織り込むことで9,040億円(前期比 10.8%増)を見込んでおります。利益面は、増収要因に加え4月からの賃上げによる人件費の増加はあるものの、引き続き販管費全体の抑制に取り組むことから、営業利益は195億円(前期比 37.2%増)、経常利益は214億円(前期比 29.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は88億円(前期比 199.6%増)を見込んでおります。

### ■ 配当金に関して

当社は、業績に応じた適正な利益配当の実施を利益配分の基本方針としております。このたび1株当たり9円の中間配当を行いました。

なお、期末の配当につきましては、当期より連結配当性向40%を目指すこととしており、通期の業績予想の修正を踏まえ、期初予想の1株当たり9円から3円増配の12円を予定しております。

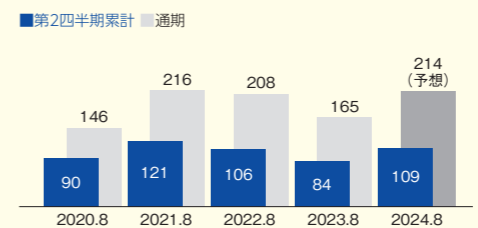
今後も引き続き、株主の皆様のご支援を賜りま

## ▶ 連結財務ハイライト

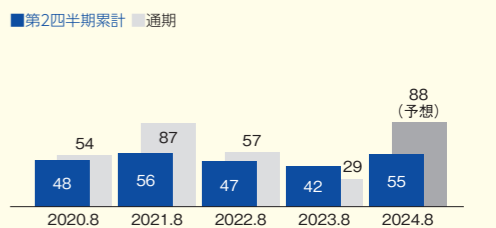
### 売上高(億円)



### 経常利益(億円)



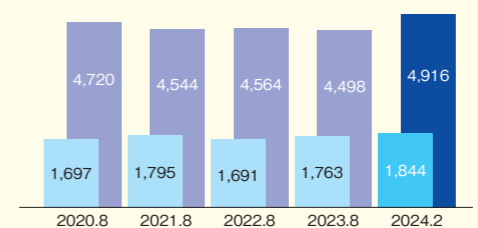
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(億円)



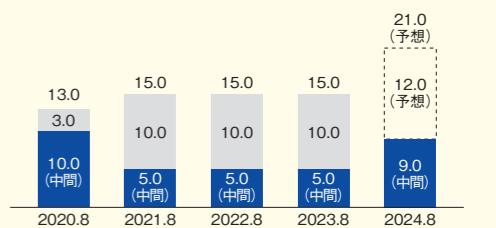
### 1株当たり四半期(当期)純利益(円)



### ■ 総資産(億円) ■ 純資産(億円)



### 配当金(円)



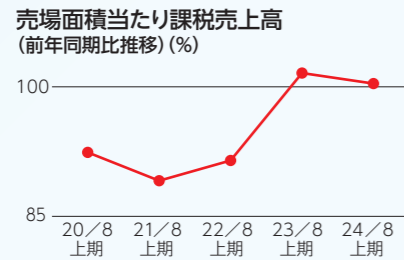


## ビックカメラらしい強い店舗を取り戻す

### ◆ 強い店舗の再構築

「ビックカメラらしい強い店舗」とは、都心好立地に構える店舗をベースに、世の中の劇的な変化に対応していく「変化対応力」、現場主導による「目利き、魅力的な品揃え」、人手をかけた「丁寧な売場作り・接客対応」これらの全ての要素が高いレベルで実行され、かつ進化し続けることです。

そのためには現場力の向上が不可欠との考えから、従業員が仕事に誇りと情熱を持つための環境整備、多様性と主体性を重視したキャリア支援制度・評価制度、店舗を中心とした戦略的な人的リソースの再配置など、企業風土や制度をはじめとした仕組みの改革を進めてまいります。



### ◆ 非家電商品の品揃え増強

様々なお客様ニーズに対応すべく、品揃えを拡充してまいりました。1978年創業、その6年後にはコンタクトレンズやメガネの取り扱いを開始しております。その後、酒類、寝具、玩具、スポーツ用品や医薬品など、取扱品目を増やしてまいりましたが、まだまだお客様の認知度は低いと感じております。この認知度を上げていくとともに、非家電商品の売上を今以上に伸ばしてまいります。

その中で酒類について、品揃えと人材育成に注力してまいりましたが、非常に強力なコンテンツに育ってきたと自負しております。今後さらに磨きをかけ、2023年8月期59億円の売上高を3年後の2027年8月期には100億円を目指してまいります。

なお、非家電商品の品揃えは、ECを中心に強化してきております。品揃えだけでなく、商品情報の拡充を重点的に取り組んできたことで、2023年8月期には、2019年8月期対比で195%の売上高まで成長しております。

### ◆ ECの強化

ECの強化も重要な戦略の一つと捉えております。ECも広い意味で店舗の一つと考え、店舗以上に豊富な品揃えと利便性を徹底的に追及することで、店舗、EC、双方の魅力が高まると考えております。ECサイト掲載数を2026年8月期には2023年8月期の2倍以上の増加を実現予定で、在庫引当率の改善と検索エンジンの拡張による探しやすさの追求と併せて行うことにより、品揃えと商品情報の拡充をベースに使いやすさを追求し、欲しい商品が見つかるECサイトを実現することで、リピート顧客の拡大を図ってまいります。また、店舗からECへの送客を強化しております。店舗とECの両方を利用されているお客様は、店舗のみ利用のお客様と比較して購買金額では約3倍、購買頻度では約2倍となっております。今後も両方を利用されるお客様を増やしていくことに注力してまいります。

### ◆ 物流2024年問題への取り組み

物流業界については「自動車運転業務」を対象として残業時間に上限が設けられました。このため、更なる効率的な運用を求められております。まず物流センターにおける荷待ち時間の削減を目的に、トラック待機時間の見える化をすすめております。トラック待機時間の削減によるドライバーの負担軽減、物流センター及び輸送トラックの効率的な運用につなげております。その他にも、物流効率化の一環として長距離輸送における鉄道輸送を導入したほか、ラストワンマイルにおける再配達削減に向けた取り組みなど、お客様サービスレベルを維持・向上しながら物流業界全体の問題にしっかり向き合い対応し続けてまいります。

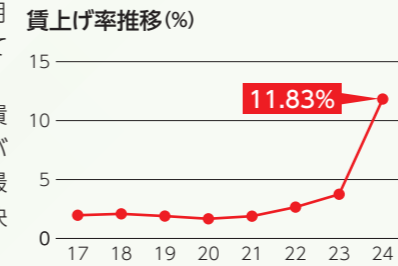
## サステナビリティ経営

### 人財への継続投資(賃上げ)

「人を成長の原動力とする」ことを経営戦略に掲げ、「従業員のエンゲージメント向上」に注力しております。

8年連続でベースアップを行っており、本年は過去最大の引き上げ額を昨年10月に決定いたしました。さらに、初任給についても大卒と高卒ともに月額で3万円引き上げております。

社員だけでなく、貴重な存在であるアルバイトについても過去最高の賃上げ率実施を決定しております。



### 「ホワイト500」5回目の認定

6年連続で「健康経営優良法人 2024」に認定され、さらに上位500法人に与えられる「ホワイト500」に2年連続5回目の認定となりました。

グループで健康経営を推進しており、従業員満足度調査やストレスチェック・ウェルネスサーベイを活用の上、従業員の心身の充実度をフィジカル、メンタル、エンゲージメントの観点で数値化、定期的な効果検証及び共有を実施し各社で課題抽出の上、経営戦略に落とし込んでおります。

なお、グループ会社においても「健康経営優良法人」にコジマ、ソフマップ、TDモバイルの3社が認定されました。さらにコジマは「ホワイト500」にも認定されました。



### 統合報告書2023公開

3月9日に統合報告書2023を公開いたしました。今回の報告書では、価値創造の起点となる人財にフォーカスし、主に価値創造の経過やプロセス、経営戦略、そしてESGへの取り組みについて紹介しております。全てのステークホルダーに当社の取り組みを明確に示し、企業の持続的な成長に向けた取り組みについて掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



### 女性活躍推進

当社では、半日単位で取得可能な年次有給休暇制度、男性育児休業取得率向上への取り組み、育児や介護に利用可能な短勤務制度などライフステージに寄り添った制度を拡充してまいりました。

こうした取り組みをさらに拡充し、安心して長く働けるよう、また様々な立場のメンバーが活躍しやすいよう、ワークライフバランスの強化に努めることが、結果として女性活躍の推進につながると考えております。

課題	2023年8月	目標(2030年8月)
女性管理職比率	9.4%	15%以上
男女勤続年数差	4.0年	2年以下
男性育児休業取得率	66.7%	80%以上

## 通信事業の拡大

2023年10月1日に、グループ会社のラネットにより携帯電話販売代理店の運営を行うTDモバイルを買収しました。この買収により携帯電話販売代理店の店舗数が118店舗から376店舗に拡大しました。これまで不足していた中部地方の販売網や法人事業が強化されたことで、推計値ではありますが、業界3位の販売台数を見込んでおります。

地域別店舗数 ※店舗数は2024/2時点  
■ラネット店舗数 ●TDモバイル店舗数

店舗数計: 376店舗  
ラネット: 118店舗  
TDモバイル: 258店舗



### 地域密着の取り組み

#### ビックカメラのテーマソングがJR山手線池袋駅の発車メロディに採用

3月1日より、ビックカメラのテーマソングがJR山手線池袋駅の発車メロディに採用されました。

JR東日本とは、レジ決済方法としてSuicaをいち早く導入、ビックカメラSuicaカード発行など20年近く提携しております。

様々な取り組みを模索する中、創業の地でもある池袋の駅で新たな提携を実現することが出来ました。

